



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名 三井松島産業株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 1518 URL <http://www.mitsui-matsushima.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)串間 新一郎  
 問合せ先責任者 (役職名)常務執行役員経理部長 (氏名)高田 義雄 (TEL)092(771)2171  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	48,017	5.7	2,874	139.8	2,874	155.0	3,383	113.4
23年3月期第2四半期	45,407	49.2	1,198	△59.1	1,127	△66.8	1,585	△42.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 2,608百万円(—%) 23年3月期第2四半期 △351百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第2四半期	円 銭 24 40	円 銭 —
23年3月期第2四半期	11 44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第2四半期	百万円 50,208	百万円 26,305	% 52.4
23年3月期	49,022	24,251	49.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 26,305百万円 23年3月期 24,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 4 00	円 銭 4 00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4 00	4 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 100,000	% 14.1	百万円 4,900	% 57.9	百万円 4,900	% 91.9	百万円 4,700	% 4.9	円 銭 33 90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 ( )、除外 — 社 ( )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期2Q	138,677,572株	23年3月期	138,677,572株
24年3月期2Q	27,547株	23年3月期	27,191株
24年3月期2Q	138,650,224株	23年3月期2Q	138,650,814株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	
売上高	①燃料（石炭販売）	39,233	40,931	1,697
	②燃料（石炭生産）	6,962	9,118	2,155
	③建機材	1,602	1,693	90
	④不動産	257	256	△1
	⑤リサイクル・合金鉄	240	334	93
	⑥その他	1,490	1,401	△89
	調整額	△4,379	△5,716	△1,336
合計	45,407	48,017	2,610	
営業利益	①燃料（石炭販売）	139	64	△75
	②燃料（石炭生産）	1,612	3,162	1,550
	③建機材	△105	△91	13
	④不動産	31	20	△11
	⑤リサイクル・合金鉄	△475	△259	216
	⑥その他	△22	△33	△11
	調整額	18	12	△6
合計	1,198	2,874	1,676	
営業外収益	150	118	△31	
営業外費用	221	119	△101	
経常利益	1,127	2,874	1,746	
特別利益	1,074	2,375	1,301	
特別損失	77	214	136	
税金等調整前四半期純利益	2,123	5,035	2,911	
法人税等合計	538	1,652	1,114	
四半期純利益	1,585	3,383	1,797	

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、燃料事業において前年同期と比較して急速に進んだ米ドルに対する豪ドル高による減益要因がありましたものの、石炭価格が新興国の堅調な需要に支えられて高値圏で安定したことが大きく影響し、売上高は48,017百万円と前年同期比2,610百万円（5.7%）の増収、営業利益は2,874百万円と前年同期比1,676百万円（139.8%）の増益となりました。また、経常利益は、支払利息の減少などにより2,874百万円と前年同期比1,746百万円（155.0%）の増益となりました。

当四半期純利益は、特別利益に投資有価証券売却益2,177百万円を計上し、税金費用1,652百万円を差し引いた結果、3,383百万円と前年同期比1,797百万円（113.4%）の増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①燃料（石炭販売）事業

売上高は、石炭価格の上昇により40,931百万円と前年同期比1,697百万円（4.3%）の増収となりましたが、営業利益は、東日本大震災の影響から販売数量が落ち込んだことなどにより、64百万円と前年同期比75百万円（53.9%）の減益となりました。

## ②燃料（石炭生産）事業

売上高は、米ドル建てである石炭販売単価が前年同期比約40%上昇、さらにリデル炭鉱の操業が順調に推移し、生産数量の増加と共に販売数量も増加しました。しかしながら、前年度第2四半期から米ドルに対する豪ドル高がさらに進行した結果、9,118百万円と前年同期比2,155百万円（31.0%）の増収にとどまりました。営業利益は、石炭販売単価の上昇が大きく影響したことなどにより、3,162百万円と前年同期比1,550百万円（96.2%）の増益となりました。

## ③建機材事業

売上高は、東日本大震災の影響により前期受注案件が今期の計上となった結果、1,693百万円と前年同期比90百万円(5.7%)の増収となりました。しかしながら、受注環境は依然として厳しく91百万円の営業損失(前年同期は105百万円の営業損失)となりました。

## ④不動産事業

売上高(賃貸収入)は、前期に所有賃貸物件の一部を売却したことなどによる賃料収入の減少により、256百万円と前年同期比1百万円(0.5%)の減収となり、営業利益は20百万円と前年同期比11百万円(36.9%)の減益となりました。

## ⑤リサイクル・合金鉄事業

売上高は、ASR事業において東日本大震災の影響による廃自動車の減少によりASR(廃自動車シュレッダーダスト)の処理量が減少しました。また、合金鉄製造事業においてニッケル合金鉄の製造販売量が増加したものの、金属市況価格の下落並びに前期に発生した設備トラブルの対策構築に時間を要したことによる本格操業への移行遅延により、334百万円と前年同期比93百万円(38.9%)の増収にとどまり、259百万円の営業損失(前年同期は475百万円の営業損失)となりました。

## ⑥その他(研修事業、スーパーマーケット事業及び港湾事業等)

売上高は、主として国策である炭鉱技術移転事業の縮小に伴い1,401百万円と前年同期比89百万円(6.0%)の減収となり、営業利益は33百万円の営業損失(前年同期は22百万円の営業損失)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位:百万円)

		前連結会計年度	当第2四半期 連結会計期間	増減額
資産	流動資産	17,677	19,894	2,216
	(内、現金及び預金)	(11,784)	(13,314)	(1,529)
	固定資産	31,329	30,303	△1,025
	繰延資産	15	10	△5
合計		49,022	50,208	1,186
負債	流動負債	9,262	10,034	772
	固定負債	15,508	13,868	△1,640
	合計	24,770	23,902	△868
	(内、有利子負債(社債含む))	(15,698)	(14,534)	(1,164)
純資産合計		24,251	26,305	2,054
負債・純資産合計		49,022	50,208	1,186

## ①資産

資産合計は50,208百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,186百万円(2.4%)の増加となりました。主な要因は、投資有価証券の減少などによる固定資産の減少1,025百万円(3.3%)があったものの、現金及び預金の増加などによる流動資産の増加2,216百万円(12.5%)によるものであります。

## ②負債

負債合計は23,902百万円となり、前連結会計年度末に比べ868百万円(3.5%)の減少となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加などによる流動負債の増加772百万円(8.3%)があったものの、長期借入金の減少などによる固定負債の減少1,640百万円(10.6%)によるものであります。

## ③純資産

純資産合計は26,305百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,054百万円(8.5%)の増加となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少などによるその他の包括利益累計額の減少774百万円があったものの、当四半期純利益の計上等による株主資本の増加2,828百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月11日公表の通期の業績予想数値を修正しております。

なお、予想に関する事項は、本日(平成23年11月11日)公表の「第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異及び連結業績予想数値の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,784	13,314
受取手形及び売掛金	4,112	4,065
有価証券	—	14
商品及び製品	344	749
仕掛品	82	87
原材料及び貯蔵品	100	105
その他	1,253	1,557
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	17,677	19,894
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	10,291	10,492
土地	13,012	13,023
その他(純額)	2,626	2,569
有形固定資産合計	25,930	26,085
無形固定資産		
1,768	1,758	
投資その他の資産		
投資有価証券	3,427	2,184
その他	447	518
貸倒引当金	△243	△243
投資その他の資産合計	3,630	2,460
固定資産合計	31,329	30,303
繰延資産	15	10
資産合計	49,022	50,208
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,068	3,387
短期借入金	4,380	4,441
未払法人税等	303	404
賞与引当金	42	39
その他	2,468	1,760
流動負債合計	9,262	10,034
固定負債		
社債	310	125
長期借入金	10,592	9,574
退職給付引当金	372	335
環境対策引当金	77	1
資産除去債務	596	673
その他	3,560	3,158
固定負債合計	15,508	13,868
負債合計	24,770	23,902

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,571	8,571
資本剰余金	6,219	6,219
利益剰余金	8,352	11,180
自己株式	△4	△4
株主資本合計	23,138	25,967
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,479	△228
繰延ヘッジ損益	82	278
土地再評価差額金	129	127
為替換算調整勘定	△578	160
その他の包括利益累計額合計	1,112	338
純資産合計	24,251	26,305
負債純資産合計	49,022	50,208



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	45,407	48,017
売上原価	42,850	43,747
売上総利益	2,556	4,270
販売費及び一般管理費		
建材配送運賃及び口銭	16	6
人件費	642	677
福利厚生費	101	114
減価償却費	49	50
業務委託費	103	89
その他	444	457
販売費及び一般管理費合計	1,358	1,395
営業利益	1,198	2,874
営業外収益		
受取利息	66	65
受取配当金	12	15
為替差益	42	1
その他	28	36
営業外収益合計	150	118
営業外費用		
支払利息	156	92
持分法による投資損失	46	—
その他	18	27
営業外費用合計	221	119
経常利益	1,127	2,874
特別利益		
固定資産売却益	45	3
投資有価証券売却益	588	2,177
持分変動利益	61	—
貸倒引当金戻入額	9	—
退職給付制度改定益	—	37
補助金収入	369	157
特別利益合計	1,074	2,375
特別損失		
固定資産除却損	24	0
固定資産売却損	—	1
投資有価証券評価損	—	72
減損損失	—	103
特別退職金	—	14
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7	—
補償損失	45	22
特別損失合計	77	214
税金等調整前四半期純利益	2,123	5,035
法人税、住民税及び事業税	493	1,499
法人税等調整額	44	152
法人税等合計	538	1,652
少数株主損益調整前四半期純利益	1,585	3,383
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,585	3,383

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,585	3,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△761	△1,708
繰延ヘッジ損益	△12	196
土地再評価差額金	△1	△1
為替換算調整勘定	△1,161	739
その他の包括利益合計	△1,937	△774
四半期包括利益	△351	2,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△351	2,608
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。